

事業番号	16 01 08	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	交通関係講習経費			担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	東北信運転免許課		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保		E-mail	https://www.shinsei.elg-front.jp/nagano/		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			実施期間		S35 ~	
	施策展開	2 交通安全対策の推進		[受付フォームへリンクします]			

1 事業の概要

目指す姿	道路交通法に基づく各種講習の実施を通じて、優良な運転者の醸成と安全意識の高揚を図るとともに、安全運転を支援するための交通安全教育を徹底して目標の達成を目指す。				
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通事故の発生件数、死傷者数は平成17年から減少傾向にあるが、依然として予断を許さない状況にある。中でも平成27年中の交通事故死者数69人中42人(60.9%)を高齢者が占めるほか、高齢運転者が第1当事者となる交通事故による死者数は31人(44.9%)に上る。 ○ 飲酒運転や著しい速度超過など悪質・危険な違反による悲惨な交通事故が依然として後を絶たない状況にある。 				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 道路交通法第108条の2、第108条の3 道路交通法施行令第37条の6、第37条の6の2			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「免許保有者1万人当たりの交通事故発生件数を66件以下に、免許保有高齢者1万人当たりの交通事故発生件数を58件以下に抑える。」の実現を目指して、講習対象者に応じた効果的な運転者教育に努め、交通事故の抑止に資する。 ○ 講習資器材の整備、講習内容の見直し、講師等のレベルアップにより、各種講習の高度化を図る。 				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績		H29
			(当初)	(決算)	(当初)
	1. 取消処分者講習経費	直接	3,188	2,847	3,049
	2. 初心運転者講習経費	直接	805	657	786
	3. 各種講習経費	委託	473,981	432,459	499,672
	4. 講習用機材整備	直接	24,963	24,945	43,285
		合計	502,937	460,908	546,792

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	506,396	502,937	546,792				目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	506,396	502,937	546,792							
	Aの財源	一般財源				免許保有者1万人当たりの交通事故発生件数	62件	59件	66件以下	56件	達成	免許保有者1万人当たりの交通事故発生件数63件以下
		県債										
		国庫支出金										
		その他	506,396	502,937	546,792	免許保有高齢者1万人当たりの交通事故発生件数	54件	53件	58件以下	49件	達成	免許保有高齢者1万人当たりの交通事故発生件数55件以下
		決算額(B)	478,909	460,908								
概算人件費	職員数(人)	0.01	0.01	0.01								
	概算人件費(C)	83	79	79								
	概算事業費(B(A)+C)	478,992	460,987	546,871								

目標に対する成果の状況	道路交通法に基づく各種講習を適正かつ効果的に実施し、運転者の安全意識の高揚を図ること等により、交通事故抑止目標を達成することができた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 運転者に対する各種講習を適性かつ効果的に実施すると同時に、高齢者講習の更なる充実を図ることにより、交通事故の総量抑制を推進していく。
--------------------	---